



校歌

一、
青雲高く 夢は飛ぶ
古き伝統の 佐比売山
平和の出雲に 仰ぎ見る
真理の啓示 きわみなく
あゝ讃えなむ その雄姿

二、
大地は広く 千代に呼ぶ
清き流れや 斐伊の水
光溢れて みはるかす
理想の教訓 たゆみなく
あゝ歌いなむ その和楽

三、
若人われら 栄光の
学びの園に つどいきて
自由の鐘も 高らかに
商業興す 学術すゝめ
あゝ奏でなむ その旋律



島根県立出雲商業高等学校

〒 693-0011

TEL (0853)21-0016

島根県出雲市大津町 2525

FAX (0853)21-0228

ホームページアドレス：<http://www.shimamet.ed.jp/izusho/>

PTAの歩み

昭和24年4月に出雲農業高校と出雲商工高校が合併して出雲産業高校が誕生しました。それに併せて2つの学校のPTAも合併し、現在の出雲商業高校PTAの前身が発足しました。次に掲げるのは、産高新聞に掲載された初代会長石橋久栄氏の「偏見を脱せよ」と題する文章の一部です。

「子どもの教育は『先生の独占事業である』と考えられたことが間違いであったという事はもはや誰もが認識する所である。更に進んで学校と家庭の密接な連携が子どもの幸福に如何に大きく影響するか、PTAの生まれたのもここに起因するものと思う。昔の保護者会の如く経済援助のみであってはいけない。P（親）は新教育の方法内容をT（先生）から聞き、子どもの学校生活の実状を知り、TはPから地域的な意見実態を聞き、お互いに子供の福祉を増進せねばならない。」

昭和26年に書かれた文章ですが、今もまったく輝きを失っていません。この考え方は本校PTAに脈々と引き継がれ、学校と地域の密接な連携の上に、よりよいPTA活動を目指して、いろいろな活動を続けています。

学校の特徴

「明るく、元気な学校」「地域に愛され、誇れる学校」「進取の精神に富んだ学校」を目指す学校像として、日々の教育活動を行なっています。中でも教育目標の一つである「基礎学力の向上を土台として、商業に関する専門的な能力を身につけた商業人を育成する」ため、実践的な取り組みとして、平成18年度から全校生徒、教職員による販売実習「出商（いずしょう）デパート」を実施しています。今年度は6回目ということで、これまでの実績と反省を踏まえ、更にパワーアップして開催します。生徒自ら仕入れ交渉から販売、財務諸表の作成まで行い、教室で学習したことをこの販売実習で実践します。この販売実習に向け、毎週月曜日を全校朝礼（通称：ビジネスマナー）とし、挨拶・礼法指導を行っています。

また、商業の専門高校生としての資質向上として、資格取得にも力を入れています。多くの資格を取得することは、就職や上級学校への進学にも大変有利です。

以上本校では、「地域から愛され、見える商業教育」と「一つ上を目指す資格取得」を目標として、地域の商業教育の発展に寄与しています。